

朝夕めっきり冷え込むようになり、一段と秋色も濃くなってまいりました。本を読む、運動をする、秋の味覚をいただく…など、何をするにも良い好季節です。11月は、一年の内で最も落ち着いた雰囲気の中で学習に取り組める月です。子どもたちが高い課題（ジャンプの課題）に本気になって考えることができるよう、ペア・グループ学習を展開し、さらなる学力向上をめざしてまいります。

校長 加藤 武志

### 「考える力」を強化する為には…

これからの時代を生き抜く子を育てるために、学校・家庭でどのようなことにつけてお子様と接すればよいのでしょうか？少なくとも、大人が一方向的に課題を与えたり、正解を教え込んだりすると、子どもは自分なりの考えを持てなくなります。高い課題や話題を提供し、自分で課題を見つけられる子どもを育てることが肝要です。親が子どもに望むのは、家庭から独立した



後、「自分なりに課題を見つけ、その課題を克服するために様々な方法で挑戦し、乗り越えることで、人生をいきいきと歩んでもらいたい」ということです。その時に「やりたいこと」を自分で考え、行動できる子どもこそが、大人になっても様々なことを考え続け、自ら課題を見つけて生きていけるのです。知的に興奮する経験が「考える回路」を強くするのです。やりたいことや課題は、夢中で打ち込んでみて初めてわかるものです。「まずやってみる→失敗する→別のことをやってみる→失敗する」というサイクルを、学びや遊びの中で繰り返します。このトライ＆エラーの積み重ねで、多くの「考える回路」が育つのです。この過程で、知的に興奮する経験をする、さらに次の課題に向かっていきます。こうして得た集中力や「考える回路」は、必ず進化し続けます。子どもがやりたいことや課題を見つけられるように習い事をさせるのも一つの手ですが、親の希望は度外視してください。あくまでも、子どもが自分から夢中になることが大切なのです。自ら課題を見つけられない子ども、ぼんやりとした興味やあこがれはあるはずですが、親はその興味を具体的に「言語化」「見える化」する手助けをしてあげてください。そこで子どもが見つけた課題については、親から見て未熟なこともあります。それであっても、子どもの思考に合わせてまずは、「聴く」ことに徹してください。子どもから「どう思う？」などと意見を聴かれたときには伝えてください。そのようにすることで、子どもの受け取り方は肯定的になると思います。

学校生活では、先生と子ども、子どもと子どもの信頼関係を基盤とした「聴き合う」ことを大切にしています。また、授業において「ひとりでは解けない高い課題。答えが一つではない話題」を教材として提供し、一人ひとりの子が、夢中になって学び合い・高め合うことをめざしています。

### 「読書週間」です！

雑誌『プレジデント Family』の特集で、～東大生192人に聞いた小学生にお薦めしたい本のランキング～が掲載されていました。右は、そのベスト3です。また、東大生の対談

- 第1位『ハリーポッター』シリーズ J・Kローリング（著）
- 第2位『かいけつゾロリ』シリーズ 原ゆたか（作）
- 第3位『都会のトム&ソーヤ』シリーズ はやみねかおる（著）
- 『それいけズッコケ三人組』シリーズ 那須正幹（著）
- 『ぼくらの七日間戦争』宗田理（著）

で、本を読む環境が自分の周りにあることが大切であること、小さい間は、親の読み聞かせ体験があったこと、などが書かれてありました。さらに、「本は、疑問が浮かんでもすぐに答えてくれない所がいい。だから、自分で答えを探さないといけないし、その本を読んで答えがわからなければ、次の本を読んでみようとする。そうすることで学ぶ姿勢が自然と身についていく」と言っていました。

今は、読書週間(10/27～11/9)です。ご家族おそろいで、読書を楽しんでみてください。

小学校時代の読書週間について

※「子どもの読書活動の推進に関する調査研究」浜銀総合研究所2017

Q: 何のために本を読んでいたか A: 本の内容を楽しむため 89%(東大生)/72.3%(全国小学生平均)

Q: 本の読み聞かせはいつまでしてもらっていましたか A: 62%(小学校入学前まで)/38%(小学校入学以降)

Q: 親とお薦めの本の話をしていましたか A: 36%(よくしていた)/28%(時々していた)/25%(あまりしていない)

### お知らせ・お願い

○登下校時には、バス送迎と共に多くの送迎車両が校内を通行します。登校時には、虹の階段付近での降車が少なくなり、皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。下校時のご協力をお願いいたします。また、東駐車場では、車内でお子様をお待ちください。子どもを引き取られた後は、速やかに移動していただくようお願いいたします。子ども達の安全安心のために、ご理解とご協力を引き続きお願いいたします。

### 11月の主な行事

- 1日(木) クラブ(4～6年)
- 2日(金) 第1回到達度テスト(全学年)、漢字検定試験(希望者)、ニュージーランド語学研修説明会 14:00
- 3日(土) 文化の日(2次試験親子面接) 5日(月) 教育相談日
- 6日(火) 休校 ※西日本私立小学校教員半日研修会で全教員出張
- 8日(木) 社会見学(3年 東消防署)、(若)実行委員会 10:00  
委員会(5・6年) ※後期児童会・委員会1回目
- 9日(金) 第6回校内研修(1年2組 国語/4年2組 算数)
- 10日(土) 入学試験(2次)、初芝橋本中学校プレテスト(6年 2回目)
- 11日(日) (若)第2回おやじの会(金剛山登山)
- 13日(火) 全校朝礼、(若)食育委員会 11:00
- 14日(水) 第2回小中高合同防災訓練(10:00～10:30)  
(若)食育委員会(餅つき前日準備)
- 15日(木) 安全点検日、餅つき大会
- 16日(金) 第7回子育てお話し会 9:30
- 17日(土) 休校(28日の振り替え)、平成31年度入学生物品購入日
- 18日(日) ソフトボールクラブ交流試合(南グラウンド) 9:00～12:00
- 19日(月) 教育相談日、進路懇談会(6年、14:45下校)～22日(木)  
※20日(火)・22日(木)は、6年のみ放課後ロング学習はありません
- 20日(火) 全校朝礼 23日(木) 勤労感謝の日
- 25日(日) 五ツ木・駿々堂学力テスト(5年必須受験)
- 28日(水) 通常授業 30日(金) 弁当の日(5・6年SP給食)

お申込み可能。お問い合わせは、直接若葉会へ hatsushowakabakai@gmail.com